

令和8年1月14日(水)



進化を続ける 秋田港

～「選ばれる港」を目指して～

令和7年度秋田港セミナー in 東京

秋田県産業労働部商業貿易課





- 1 秋田港の概要
- 2 世界と繋がる秋田港
- 3 秋田港の貨物
- 4 インセンティブ制度
- 5 新たな輸送ルート・輸送モードのご提案
- 6 進化を続ける秋田港



1 秋田港の概要～北東北の物流拠点～



秋田県について

位置	東北地方の日本海側 ニューヨーク、北京とほぼ同じ北緯40度付近
面積	11,638km ²
人口	876,671人(令和7年12月1日現在)

秋田港のアクセス

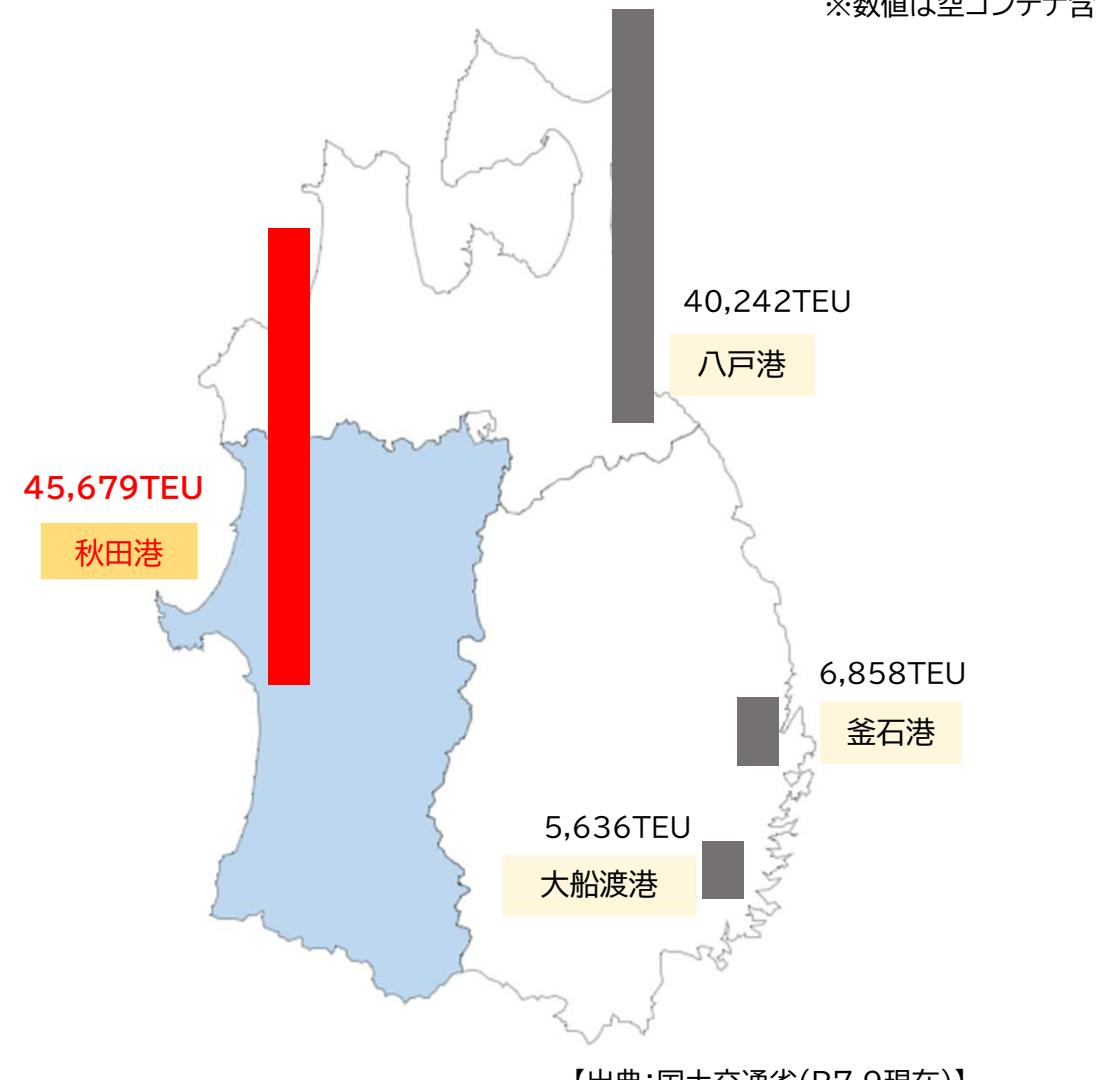
東北各地と結ぶ**高速道路ネットワーク**



コンテナ貨物取扱量

秋田港は、**北東北の港で最大** のコンテナ貨物取扱量

※数値は空コンテナ含



1 秋田港の概要～国際コンテナターミナル～



秋田港 外港地区



外港1号岸壁
(-13m)270m

くん蒸施設

トランクファーカークレーン 3基

外港2号岸壁
(-13m)260m

ガントリークレーン 2基



コンテナヤード

- 取扱能力:10万TEU／年
- ふ頭用地:17. 0ha
- バース:260m×1
- コンテナ蔵置能力:7,998TEU
 - ドライ:3,894TEU
 - リーファ:96TEU
 - 空コン:4,008TEU
- 冷凍電源設備:48口(6口×8基)
- 夜間照明設備:11基



11.3ha

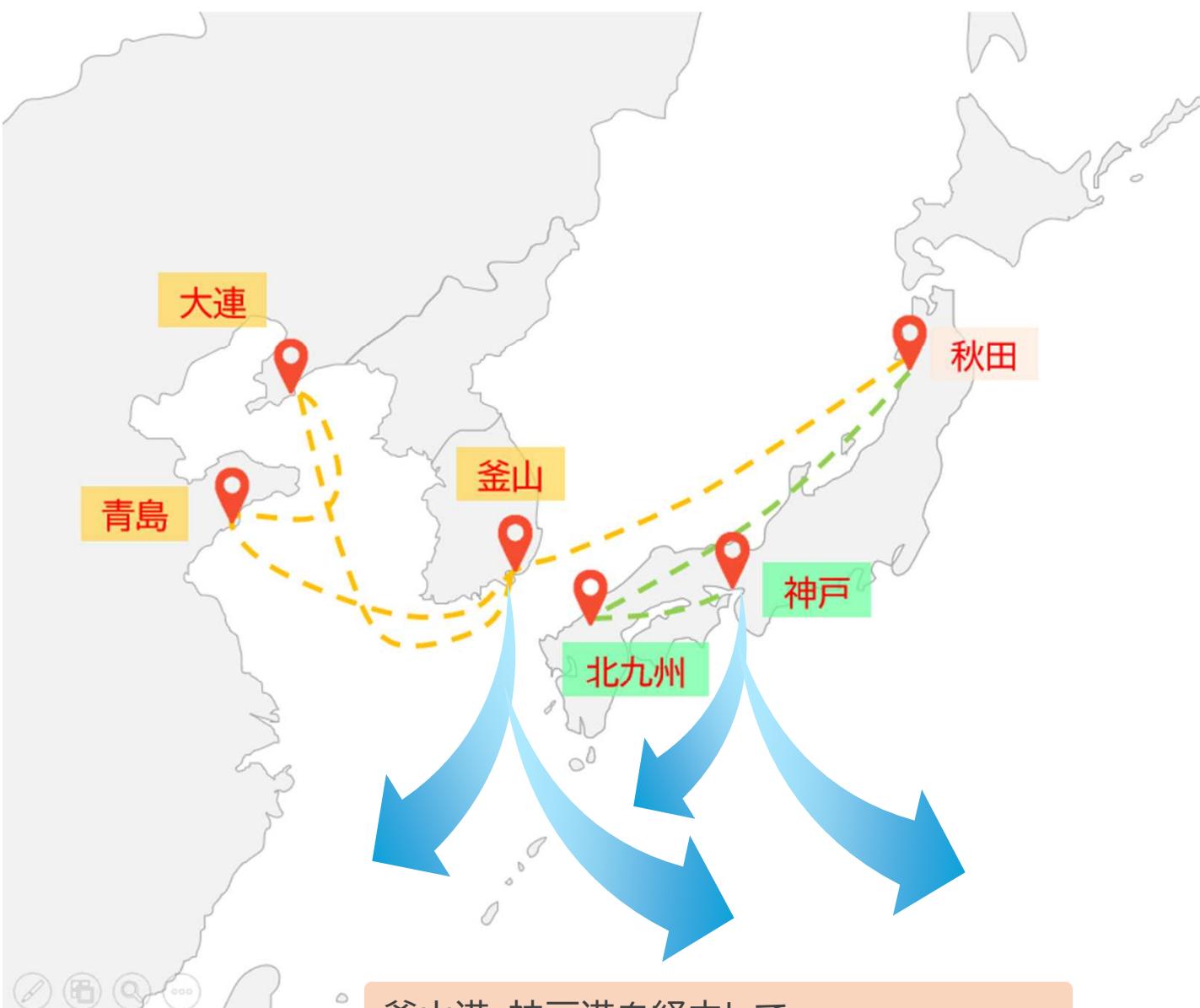


5.7ha



コンテナヤード

2 世界と繋がる秋田港～国際コンテナ定期航路～



釜山港・神戸港を経由して
台湾・北米・東南アジア・ヨーロッパへ

- 韓国・中国航路(週1便)
-釜山新・釜山・蔚山・光陽・青島・大連-
- 韓国航路(週4便)
-釜山新・釜山-

- 国際フィーダー航路(週1便)
-新潟・直江津・富山・北九州・神戸-

合計 週6便



最新の運航スケジュールは[こちら](#)

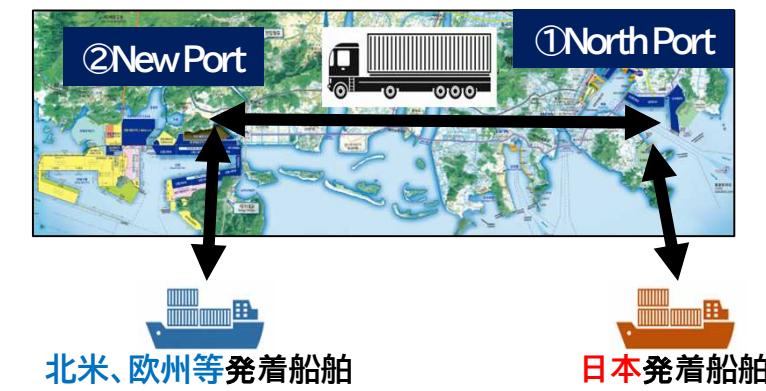
2 釜山港と繋がる秋田港



今後、釜山新港の開発により、さらに**利便性が向上！**



<現在の主な寄港パターン>



<今後の主な寄港パターン>



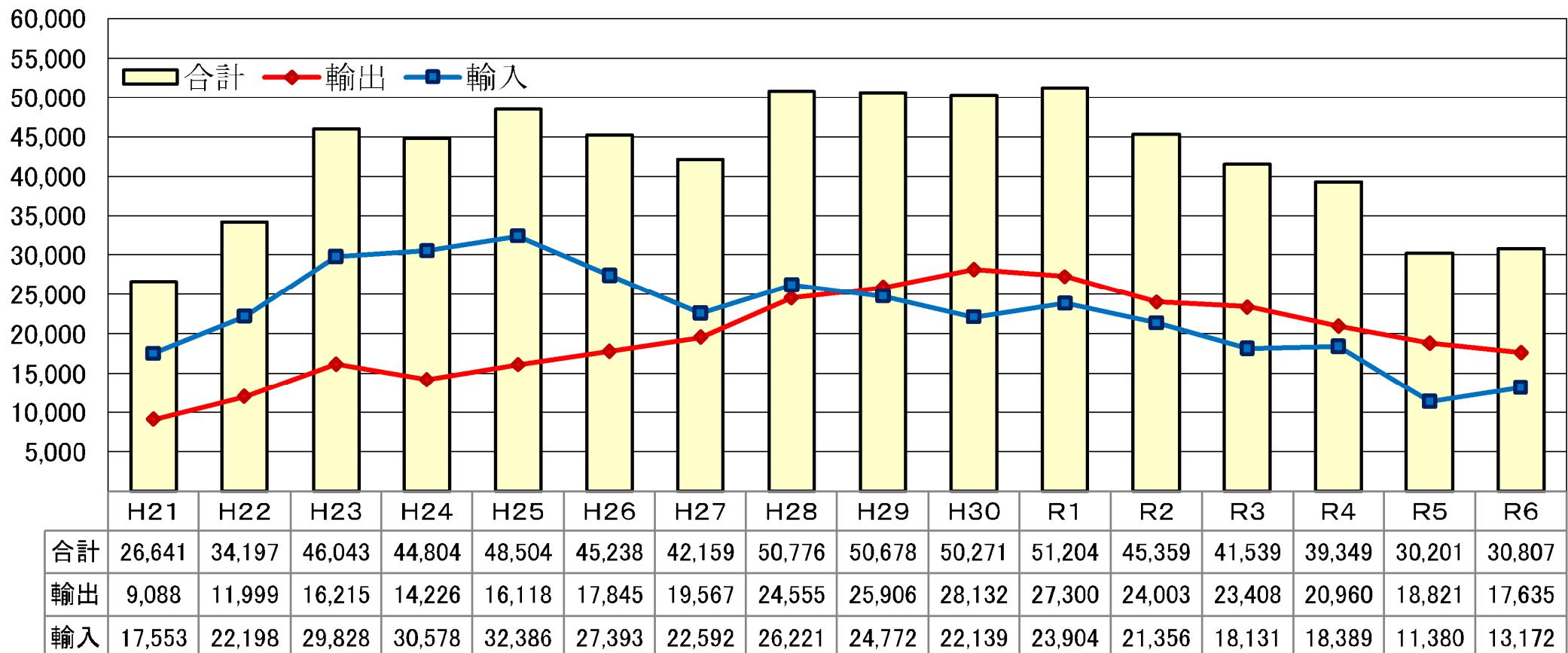
【蔵置率について】

- ・ピーク時(2021年12月～2022年2月)は**80%超**
- ・2025年7月以降は適正水準である**70%以下**まで落ち着いている状況





秋田港のコンテナの取扱量(実入り)



主な品目

主な品目	輸出品目	輸入品目
	(1)紙・パルプ (2)非鉄金属(亜鉛類) (3)木製品(合板) (4)再利用資源(古紙等) (5)自動車部品	(1)木製品 (2)製材 (3)金属製品 (4)原木 (5)金属くず



令和7年度荷主定着化奨励金【トライアル枠】

新たに秋田港を利用した物流ルートを構築するためのトライアル輸送に係る費用を助成！

支援区分	交付要件	交付額		限度額
		単価		
輸出入 (移出入)	1、対象年度の過去2カ年度に秋田港コンテナ航路を利用した輸出入または移出入を行った実績がないこと 2、1TEU以上の輸出入または移出入を行うこと 3、翌年度以降も継続して秋田港を利用する計画がある場合		1TEU×5万円(最大50万円)を支援！！	
陸送費	上記に該当する方	区分	単価	限度額
		片道30km以上 90km未満	5千円/TEU	50万円
		片道90km以上	2万円/TEU	100万円

最小限のリスクで
皆様の取組を強力に後押し！



令和7年度荷主定着化奨励金【通常枠】

支援区分	交付要件	交付額(限度額)														
輸出入 (移出入)	<p>「50TEU以上の輸出入または移出入」を行う方</p> <p>さらに…過去3か年の最大取扱量と比較した増加分について、1TEUあたり+5,000円を加算</p> <p>← 加算対象分</p>	<p><u>基本額と加算額を合計した金額を交付</u></p> <p>【基本額】</p> <table> <tbody> <tr> <td>①50TEU～</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td>※99TEU以下は1TEU×5,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②200TEU～</td> <td>80万円</td> </tr> <tr> <td>③500TEU～</td> <td>120万円</td> </tr> <tr> <td>④1,000TEU～</td> <td>280万円</td> </tr> <tr> <td>⑤5,000TEU～</td> <td>500万円</td> </tr> <tr> <td>⑥8,000TEU～</td> <td>1,000万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>最大1,000万円！</p> <p>【加算額】</p> <p>※過去3カ年度の全ての年度において秋田港航路の利用実績があり、過去3カ年度のうち、最も取扱量実績(TEU)が多い年度と比較した増加分×5千円を加算</p>	①50TEU～	50万円	※99TEU以下は1TEU×5,000円		②200TEU～	80万円	③500TEU～	120万円	④1,000TEU～	280万円	⑤5,000TEU～	500万円	⑥8,000TEU～	1,000万円
①50TEU～	50万円															
※99TEU以下は1TEU×5,000円																
②200TEU～	80万円															
③500TEU～	120万円															
④1,000TEU～	280万円															
⑤5,000TEU～	500万円															
⑥8,000TEU～	1,000万円															
陸送費	上記に該当する方	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>単価</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>片道30km以上 90km未満</td> <td>5千円/TEU</td> <td rowspan="2">50万円</td> </tr> <tr> <td>片道90km以上</td> <td>2万円/TEU</td> </tr> </tbody> </table>	区分	単価	限度額	片道30km以上 90km未満	5千円/TEU	50万円	片道90km以上	2万円/TEU						
区分	単価	限度額														
片道30km以上 90km未満	5千円/TEU	50万円														
片道90km以上	2万円/TEU															



☞ 詳細・最新の情報は[こちら](#)



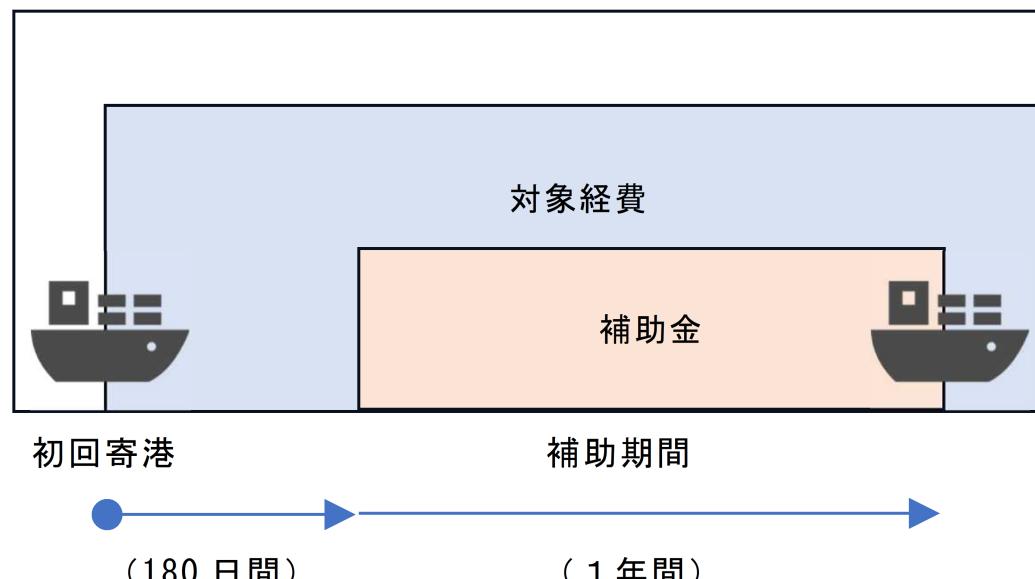
新規航路等開設促進支援(船社助成)

外貿定期コンテナ航路又は国際フィーダー航路を開設した船社に対し、入港料や岸壁使用料、荷役機械使用料の一部を助成！

①入港料等の補助制度(新規航路開設等促進事業)

補助期間	初回寄港日から180日目～1年間
補助対象経費	入港料、岸壁使用料、荷役機械使用料
補助率	1/2
②荷役機械(ガントリークレーン)使用料の減免 20%	
34,782円/30分⇒27,825円/30分	

(イメージ)





- 物流問題への対応
 - ・年々深刻化する構造的な問題



輸送ルート・輸送モードの転換

- BCP等の観点から
 - ・大規模災害発生の懸念
 - ・相互関税等、不透明な貿易政策への対応



ルートの複線化によるサプライチェーン強靭化



秋田港という選択肢！

5 ご提案①～輸送ルートの転換～



【CASE1:他港から秋田港へ輸送ルートの転換】

利用港:京浜港

着 地:秋田工場(県南地区)

貨 物:原材料の輸入



【トラック輸送距離の比較】

※GoogleMap高速利用

- ・現 状 約550km
- ・転換後 約80km

さらに

・コンテナ取扱量に応じて支給される**奨励金の対象**となります！

・発地が秋田港から直線距離30km以上の場合 **陸送費支援の対象、最大100万円**の補助

※対象となるためには条件がございます(令和8年1月現在)



5 ご提案②～輸送モードの転換～



【CASE2:内航フィーダーを活用したモーダルシフト】

発 地:秋田工場(県南地区)

着 地:大阪工場

貨 物:製材部品の輸送



さらに

・コンテナ取扱量に応じて支給される**奨励金の対象**となります！

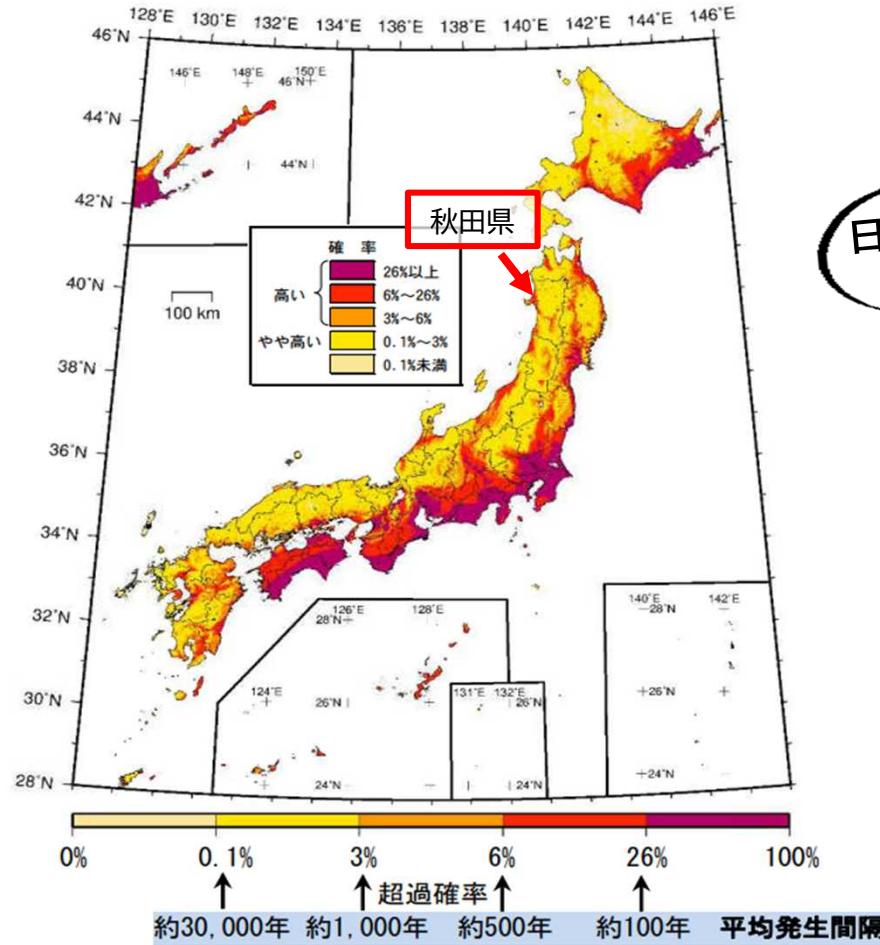
・発地が秋田港から直線距離30km以上の場合**陸送費支援の対象、最大100万円**の補助

※対象となるためには条件がございます(令和8年1月現在)

5 ご提案③～サプライチェーンの強靭化～



全国地震動予測地図2020年版
(出典:政府 地震調査研究推進本部)



日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震
南海トラフ地震

相互関税等、
ルールチェンジへの対応

在庫切れが心配

トライアル支援が
取組を後押しします！

- ・BCPの確保
- ・ルートの複線化

→

秋田港に優位性あり
サプライチェーンの強靭化



県内通関業者

秋田海陸(株)

秋田市土崎港西二丁目5-9

TEL 018-845-0185

※高麗海運、※南星海運、※エクスプレス・フィーダーズ、
※天敬海運、※井本商運、
※オリエントオーバーシーズコンテナラインリミテッド(OOCL)

ヨコウン(株)秋田港営業所

秋田市土崎港相染町浜ナシ山8-1

TEL 018-838-0616

日本通運(株)ロジスティクス第二部

秋田物流事業所 秋田海運重機建設課

秋田市土崎港穀保町130-1

TEL 018-845-2291

※興亞LINE、※長錦商船

能代運輸(株)秋田港運事務所

秋田市土崎港相染町字浜ナシ山124-5

TEL 018-880-5880

秋田運送(株)外貿・フェリー事業所

秋田市土崎港相染町大浜1-6

TEL 018-857-1120

(株)ダイニチ

能代市能代町字下浜1-2

TEL 0185-52-1300



港湾区域内に保税倉庫を整備しているほか、秋田港周辺にも倉庫を整備

秋田県の港湾物流を支えています！

※主な港湾近郊の倉庫



秋田運送(株)
(保税倉庫:約990m²)



日本通運(株)
(延床面積:8337.6m²)



秋田海陸(株)
(保税倉庫:延床面積2,500m²)

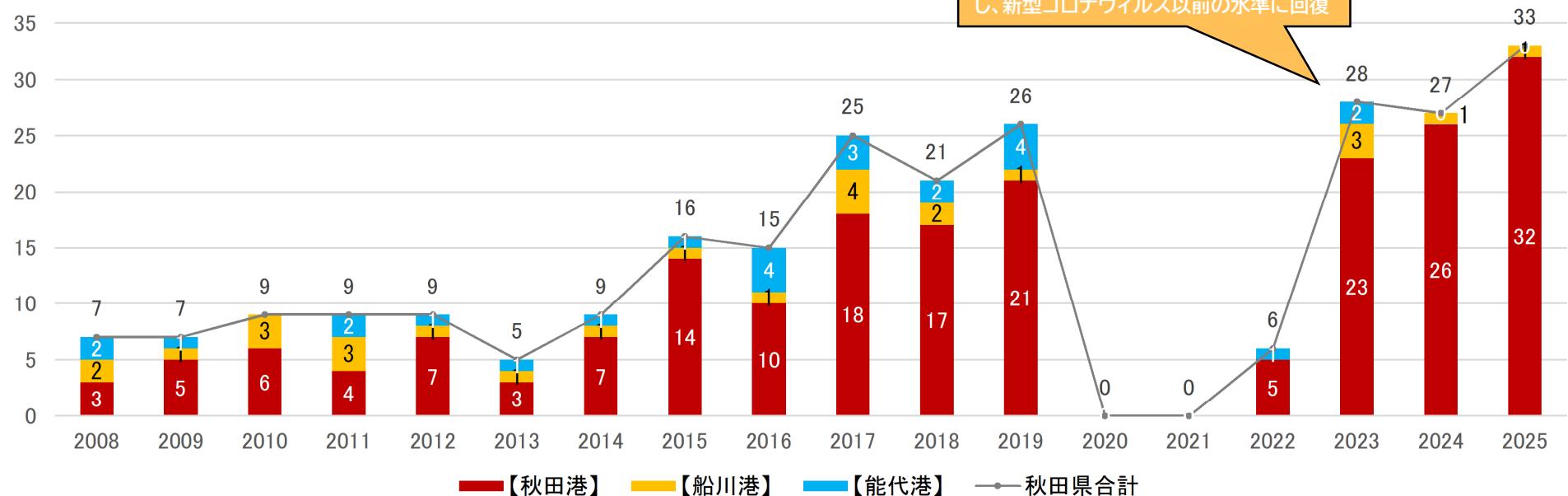


能代運輸(株)
(保税倉置場:延床面積1102.5m²)

6 進化を続ける秋田港～クルーズ船～



・クルーズ船の受入れ



・防波堤を釣り場として開放





陸上よりも大規模な発電が可能！

洋上風力先進地・ 秋田の今

再生可能エネルギーを大量に導入する“切り札”として期待される洋上風力発電。秋田の海は年間を通して強い風が吹き、遠浅の地形という自然条件を生かせるため、県の沖合だけで200万キロワット以上（一般家庭約150万世帯分）の導入が見込まれています。



県内にも広がる関連事業への参入

○関連事業の地場産業化や地域振興を目指す取り組みも進められています。



男鹿市



能代市・秋田市

A 船揚場

2024年6月、日本海側では最大規模となる船揚場が船川港に完成。地元企業が出資する「秋田船舶上架（株）」が船揚げし、修繕を行っています。洋上風力発電事業で使用するCTVや、海上工事の大型作業船などの整備も県内で可能になりました。



大館市

D ダビットクレーン

CTVと風車間の部材などの積み下ろしのため、各風車に設置されるのがダビットクレーン。東光鉄工（株）は県外企業と共に国産ダビットクレーンの製品化に取り組んでおり、2024年度中に、洋上風力関連製品を製造する専用工場が完成します。



由利本荘市

E ワークウェア

風力発電のメンテナンス作業用に安全性・快適性・作業性を兼ね備えた特殊作業服を廣瀬産業（株）が開発しています。電気事故にも対応するため、さまざまな規格を満たした生地を使用。作業員の安全を縫製技術でサポートしています。

○もっと知りたい方は…

- ・洋上風力発電パンフレット
- ・秋田風力発電関連企業ガイドブック



6 進化を続ける秋田港～日本一の新エネ供給基地へ～

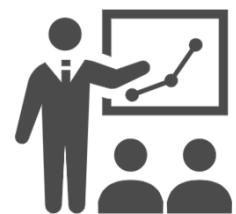


秋田港周辺は再生エネルギー供給の一大拠点！ 日本一の新エネ供給基地へ！





北東北地域における物流拠点



新たな輸送ルート・輸送モードの検討
BCP等の観点から、選択肢の一つとして



進化を続ける「秋田港」



ご清聴ありがとうございました
ぜひ、秋田港のご利用をご検討ください！

【お問い合わせ先】
秋田県商業貿易課

☎ 018-860-2218
✉ com-tra@pref.akita.lg.jp

